

《観点を明確にして伝える 話例》

二年 組 番 氏名

空き家の増加

ハル 「空き家の増加」という課題に対して、さまざまな立場の人からの意見をみんなに考えて出してもらいました。

ナツ 私は、所有者の立場からの意見として、取り壊す余裕がないという意見を考えました。

フユ 私は行政の立場からの意見として、何かに再利用したいという意見を考えました。

ハル ナツさんとフユさんの意見のどちらにもいえることですが、今ある空き家を使い続けることや再利用することが課題を解決することにつながると思います。

アキ 高齢者の立場からの意見で出された、見守ってくれる人が少なくなるという意見も、空き家を再利用することによって解決できるのではないのでしょうか。

ハル これまでの話し合いから、私たちのグループでは空き家の増加に対する解決は空き家を再利用するという事になりそうですね。それでは、空き家の再利用について具体的にどのようなことをすればよいのかを考えていきましょう。